

皆さんがお持ちの QSL カードはありますか？

南極の日本の基地でのアマチュア無線運用 QSL カードコレクション

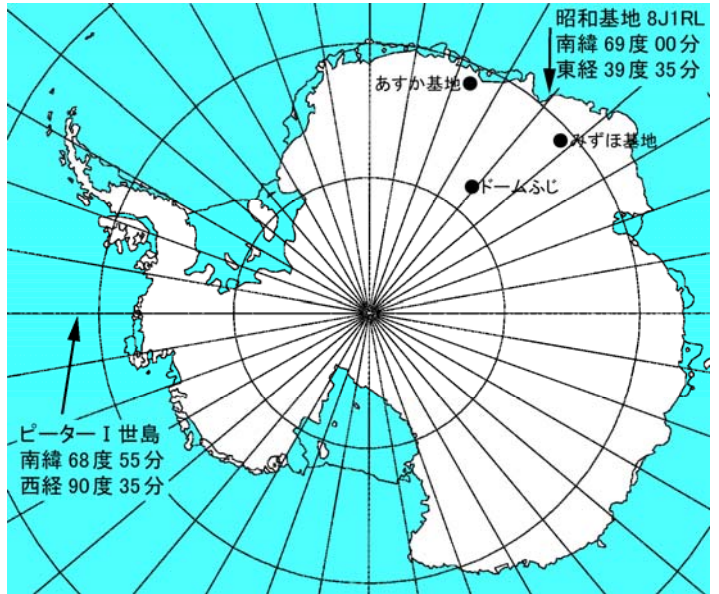
日本人の南極基地からの運用は、1957年6月に第1次の南極越冬隊（現在の南極地域観測隊）の通信担当の隊員として南極昭和基地に赴任した作間敏夫 OM (JA1JG) による運用からスタートしました。この当時は、まだ特別な局のコールサインは使用されず、作間 OM の個人コールサインによる運用でした。

南極のアマチュア局に「8J1」プリフィックスの特別なコールサインによるアマチュア局免許が付与され運用されるようになったのは、1959年の第3次隊の「8J1AA」からで、第4次隊（1960年）の「8J1AB、8J1AC」、第5次隊（1961年）の「8J1AD」の運用がおこなわれています。

その後、1966年に南極昭和基地にはJARLが開設する社団局である8J1RL (JARL 南極局) が開設され、8J1RL はこの年からアマチュア無線の資格を持った隊員の方々により毎年アクティブな運用がおこなわれることになりました。

一方、みずほ基地等の「8J1RM」は第21次隊（1980年）からアマチュア無線家の隊員の方が常駐する時期に運用されましたが、無人化により隊員が常駐することがなくなったことから、第37次隊（1996年）による運用が最後になりました。

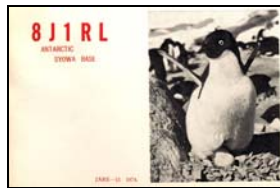
またドームふじ観測拠点からは、第44次隊（2003年）に8J1RFの運用がありましたが、残念ながらこの8J1RFの運用はこの年のみにとまっています。



▲JA1JG/M (1957年)



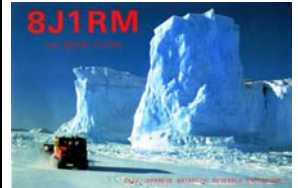
▲8J1RL (1966年)



▲8J1RL (1974年)



▲8J1RM (1980年)



▲8J1RM (1983年)



▲JA1JG (1957年)



▲8J1RL (1968年)



▲8J1RL (1975年)



▲8J1RL (1981年)



▲8J1RL (1984年)



▲8J1AA (1959年)



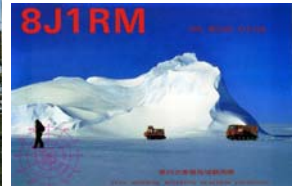
▲8J1RL (1970年)



8J1RL (1976年)



▲8J1RL (1982年)



▲8J1RM (1984年)



▲8J1AB、8J1AC (1960年)



▲8J1RL (1972年)



▲8J1RL (1978年)



▲8J1RM (1982年)



▲8J1RM (1985年)



▲8J1AD (1961年)



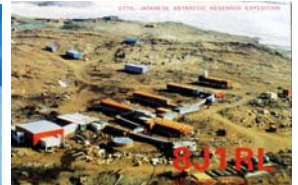
▲8J1RL (1973年)



▲8J1RL (1979年)

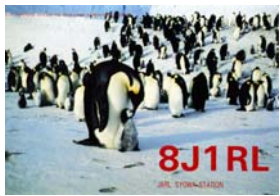


▲8J1RL (1983年)

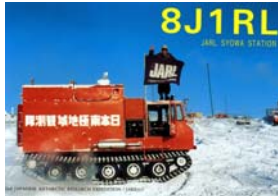


▲8J1RL (1986年)

The QSL cards of Amateur radio in Antarctica



▲8J1RL (1988年)



▲8J1RL (1991年)



▲8J1RM (1995年)



▲8J1RL (2000年)



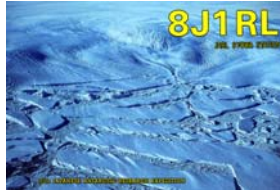
▲8J1RL (2005年)



▲8J1RM (1988年)



▲8J1RM (1991年)



▲8J1RL (1996年)



▲8J1RL (2001年)



▲8J1RL (2006年)



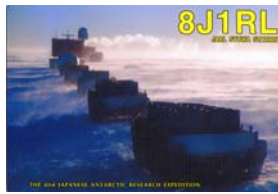
▲8J1RL (1989年)



▲8J1RL (1992年)



▲8J1RM (1996年)



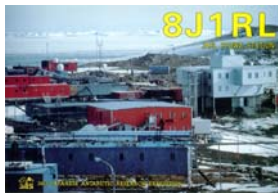
▲8J1RL (2002年)



▲8J1RL (2007年)



▲8J1RM (1989年)



▲8J1RL (1993年)



▲8J1RL (1997年)



▲8J1RL (2003年)



▲8J1RL (2008年)



▲8J1RL (1990年)



▲8J1RL (1994年)



▲8J1RL (1998年)



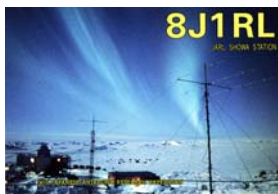
▲8J1RF (2003年)



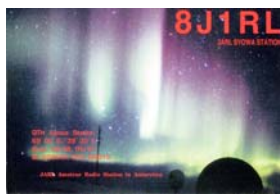
▲8J1RL (2009年)



▲8J1RM (1990年)



▲8J1RL (1995年)



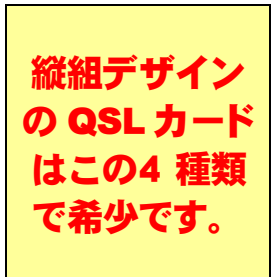
▲8J1RL (1999年)



▲8J1RL (2004年)



▲8J1RL (2010年)



▲8J1RL (1977年)



▲8J1RL (1980年)



▲8J1RM (1981年)



▲8J1RL (1985年)

●QSL カードの人気者はペンギン

歴代の QSL カードを飾っている写真は、「ペンギン」、「オーロラ」、「雪上車」、「昭和基地外観」、「南極の風景」が中心です。

このうち、「オーロラ」、「雪上車」、「昭和基地外観」「南極の風景」については、それぞれの要素が組み合わさった絵柄で構成さ

れている場合が多いことから、単独のイメージとしての南極基地の QSL カードの一番の人気者は、「ペンギン」と考えることができるのではないのでしょうか？

●違うデザインの QSL カードを併せて制作・発行した隊もあります。

ここで紹介している QSL カードは、南

極基地の QSL カードのほんの一部にすぎません。

たとえば 2003 年の第 44 次隊は、昭和基地 8J1RL とドームふじ観測拠点の 8J1RF で、ここに紹介しているものとは、別のデザインの QSL カードも製作して発行しました。